



饒辺夕那五さん(県立中部農林高校)の作品

目次

- 2/特集「グループホーム外部評価のススメ」
- 4/社会福祉法人のチャレンジ「豊春福祉会」
- 5/はあとふるケア
- 6/沖縄県共同募金会より
- 7/活動最前線「陽明高校ボランティア部」
- 福祉施設経営相談Q&A

- 8/ほっとニュースTopics
- 10/社会福祉大会報告
- 12/福祉人材研修センターだより
- 14/県民児協広報「ふくらしや」
- 16/インフォメーション

「福祉情報おきなわ」の作成経費の一部として共同募金配分金を使用させていただいております。

編集・発行

沖縄県社会福祉協議会 沖縄県共同募金会
 沖縄県福祉人材研修センター 沖縄県民生委員児童委員協議会

〒903-8603 沖縄県那覇市首里石森町4-373-1
 (沖縄県総合福祉センター内)
 TEL098-887-2000 FAX098-887-2024
<http://www.okishakyo.or.jp/>

「ボランティア・NPO 出会い市」のご案内 県ボランティア主催 1/15 産業支援センターにて

ボランティア団体やNPOは、多くの市民に活動への理解や共感を広げたいと考えていますが、多くの市民には「ボランティアしてみたい」という気持ちがあっても、団体の目的や活動内容がうまく伝わらず、ボランティアに結びつかないものが多くあります。今回の企画は、市民活動団体と、ボランティアやNPOに関心のある市民が出会う場、結びつく場を提供し、市民活動への理解と実践を深める機会を提供することを目的に開催されるものです。

また、「おきなわNPO月間2006」のオープニングイベントとして位置づけ、期間中、多くの市民が各団体の活動の情報を得て、次の活動につながるような取り組みにしたいと考えています。

▼主催：沖縄県社会福祉協議会 沖縄県ボランティア・市民活動支援センター
 ▼共催：おきなわNPO月間2006実行委員会
 ▼日時：1月15日(日) 10時～17時

寄付ありがとうございました

- 沖縄県医薬品卸業協会 御中
 ……大人用紙おむつ 100ケース
- 琉球銀行 御中…コンサートチケット100枚
- 沖縄県生協同組合 御中
 ……沖縄そば 7,741食
- 宗教法人円應教 御中…100,000円
- 那覇商業高等学校3年8組 御中…50,000円
- よりす55会 御中…55,000円
- 備サンレー沖縄 御中…500,000円
- 日産労連NPOセンターゆうらいふ21 御中
 ……劇団四季ミュージカルチケット500枚
- おきでんグループボランティア互助会 御中
 ……1,000,000円
- 国和会 御中…映画チケット400枚
- 小さな親切運動沖縄県支部 御中
 ……車イス8台

あなたの絵を表紙に

「福祉情報おきなわ」の表紙には、毎回県民の皆様が描いた絵画を掲載しています。福祉を連想させる温かい絵画(人物が描かれていることを条件とさせていただきます)を募集します。施設利用者、職員の皆様が制作した絵画などございましたら、ご連絡下さい。詳しくは、沖縄県社会福祉協議会まで。

ガイドブックの内容に関するお問合せ、要望等ございましたら、沖縄県社会福祉協議会までご連絡ください。

広報担当者のための ガイドブックを制作中

県社会福祉協議会では、県内の社会福祉施設等を対象に「福祉広報に関するアンケート調査」を実施し、現在、集計作業を進めているところです。(12月現在)このアンケートでは広報紙制作にあつた際の課題がみえてきました。

そこで、本会では、「福祉広報担当者」のための広報紙制作ガイドブック(仮題)の年度内発行に向け作業を進めています。

「ふくしアイデアコンテスト」の絵画の部選考委員特別賞に輝いた作品。明るい笑顔と沖縄らしさをうまく表現できている点が評価された。絵に込めたメッセージは、次のとおり。「私が考える福祉の島沖縄は全ての人間が幸せに暮らして笑顔が似合う元気いっぱい沖縄です！みんなが幸せだと嬉しいさあ。」

(取材：事務局)

表紙の絵
 饒辺夕那五さん



編集後記

グループホームを訪問した際、「郵便物は施設名でなく、利用者の名前でも届きますか？」と尋ねると「届きます」とのことでした。自分に届く便りは嬉しいもの、「入所しても施設名でなく個人の名前で年賀状が届くっていいな」と感じました。

(伊良波)

グループホーム外部評価のススメ

平成14年度から認知症高齢者グループホーム外部評価事業（以下、外部評価）が実施されている。沖縄県社協では本年度10月より外部評価の評価機関としての指定を受け、県内の認知症高齢者グループホームに対し、外部評価を実施することになった。

今回は本県における外部評価事業の特色と意義について紹介する。

なぜ外部評価が必要か

認知症高齢者グループホーム（以下、グループホーム）は現在、全国で約7千ヶ所余、県内では29ヶ所が設置されている（05年10月現在）。認知症やさまざまな生活困難を抱えた高齢者の生活の場としてグループホームに大きな



安心できる質の高いケアの実現のために外部評価が導入されました。

な期待が寄せられる中、事業所には、利用者やその家族が安心してできる「質の高いケア」が求められるというまでもない。

そんな中、国はグループホームに対し、第三者による外部評価を平成14年度から義務付けた。外部評価はグループホーム事業者が目指すべき姿を示し、対外的に事業者情報を開示することで社会的信頼と安心を確保するねらいがある。

本県における外部評価導入の経緯

他の社会福祉施設の先鞭をきってグループホームに外部評価が導入されたのは、義務付けが開始される以前から全国各地の事業者同士が協力し合いながら互いの評価活動を自主的に進めてきた経緯がある。

平成14年の外部評価導入にあたって、本県では「高齢者認知症介護研究・

事業者が契約し、実施するもので、調査段階は「書面調査」、「訪問調査」に分けられる。書面調査では事業者による「自己評価」や「家族アンケート」などが行われ、それをもとに、調査員2名による訪問調査が実施される。調査員は介護の専門性等を踏まえ、外部評価に必要な研修を修了した者が評価機関に登録されている。調査員には事業者に関する情報や個人情報について守秘義務が課せられている。訪問調査では、書面調査との照合やスタッフや利用者からの聴き取りなどが行われる。

調査実施後、調査結果は評価機関へ

外部評価の効果と実践

糸満市にあるグループホーム寿（保良康弘 所長）では、平成14年に県内で初めて外部評価事業を受審した。

外部評価の実施にあたり、保良所長はまず、事業所による自己評価票を職員全員に配布し、職場全体でケアの現状を検証していった。「自己評価を話し合う中で、サービスの達成度や課題について情報を共有することができた。職員の声を聴く良い機会となった。」と話するように職員意識改革にも効果が生まれている。

糸満市グループホーム寿

という。また、外部評価では、「調査員と改善策について話し合うことで、事業所全体で具体的な改善目標を立てて取り組むことができた」という。さらに、家族アンケートも「家族の意見を聴く貴重な機会となった」と振り返る。

このように、実践をとおして、多くの効果を実感してきたという保良所長は、今後の外部評価事業の展開について「これからは、調査員と事業者が信頼し合える関係をさらに強めていくことが必要。かつ、評価する側として必要なことをきちんと

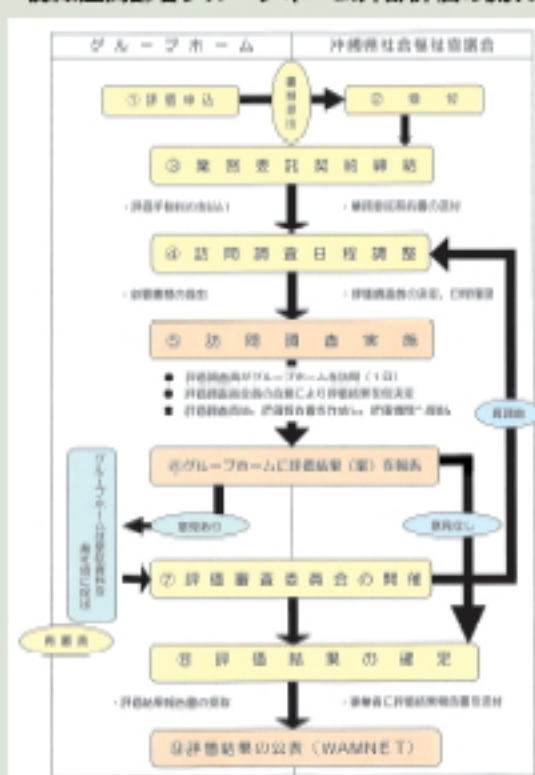
提出され、その内容について精査された後、事業所に調査結果が報告される。評価結果に異議がある場合は、必要に応じて評価審査委員会や再調査が開かれることもある。

審査結果が確定すると、その内容が福祉保健医療情報ネットワーク（通称WAMNET（ワムネット））にて公開される。その内容はホームページでも閲覧することができ、しくみとなっている。すでに県内23ヶ所の事業所の評価結果が公開されている。

おおまかには以上のような流れで外部評価は実施される。また、継続的な業務改善体制に資するため、事業者

研修東京センター」が県の業務依頼を受けて評価業務をスタートさせた。その際、沖縄県社協が「協力機関」として介入し、地元グループホームおよび評価調査員と評価日程等の連絡調整を行った。また、県内のグループホーム事業者が加入する「沖縄県グループホーム連絡会」とも連携し、外部評価についての情報交換などを行ってきた。さらに、円滑な外部評価を推進するた

認知症高齢者グループホーム外部評価の流れ



めに事業者や一般県民などを対象にした広報啓発セミナーや、外部評価の前提となる自己評価の取り組みのための事業者研修会などを開催してきた。こうした経緯を踏まえ、沖縄県社協では今年10月に県より「評価機関」の指定を受け、これまで協力機関として培ってきたノウハウを活かしながら、外部評価事業のさらなる充実強化に努めていくこととなった。

外部評価の実態

外部評価は、県の指定を受けた評価機関（沖縄県社協）とグループホーム

外部評価のススメ

グループホームは、従来の大規模大人数の処遇によるケアと違い、家庭的な雰囲気の中でその人の自立生活を支える受け皿として期待されている。一方で、その性質上、「密着化」、「孤立化」といったややもすると外部から閉ざされた存在に陥りやすい点が懸念されてきた。しかし、志高い経営理念を掲げ、日々「質の高いケア」に取り組



グループホーム寿の保良所長（中央）

助言してもらい、グループホームの質とともに高めていく関係を築いていきたい」と語った。

外部評価を前向きに受け入れ、サービスの現状の把握と、改善の契機として生かす姿勢がとても印象的だった。

グループホーム外部評価事業に関するお問合せは—

沖縄県社協施設団体福祉部まで
WAMNET（ワムネット）のホームページアドレスは、
<http://www.wam-go.jp/>

社会福祉法人のチャレンジ 新たな社会福祉法人像の構築

社会福祉法人 豊春福祉会

1. 法人・施設の概要

法人名	社会福祉法人 豊春福祉会
理事長	瀬名波榮喜
設立日	昭和56年3月31日(厚生大臣認可)
施設名	こくら保育園
施設長	仲田房子
定員	90名(現員112名)
敷地	1876㎡(内829㎡は借地)
建物	RC平屋建て439㎡、34㎡
住所	那覇市古波蔵2-4-32
電話	(098)834-6000

《保育目標》

- 心身ともに健康で明るい子
- すなおで思いやりのある子
- 感性豊かで創造力のある子

2. 事業名

- 障害児保育：現在5名が利用
- 延長保育：1日平均20名が利用
- 一時保育：1日平均5名が利用
- 5歳児保育：現在15名が利用

3. 事業の実践概要

①障害児保育については、平成10年に自主事業として取り組み、平成12年に那覇市の補助事業として本格的に統合保育をスタートしましたが、



那覇市古波蔵にあるこくら保育園

○地域交流：園庭開放、絵本や育児書の貸し出し、育児講座、園の各種行事等への参加、世代間交流事業として地域の敬老会やデイサービスでの園児との交流は大変喜ばれている。

一人ひとりが、かけがえのない子どもであるという意識を高めるような保育を進めています。現在は那覇市療育センターや専門家による巡回指導等アドバイスを受けながら5名の障害児の保育を行っています。

②広々とした園庭を生かしての地域への園庭開放は、平日の午前9時～11時まで行っており、入園していない乳幼児と保育園児との交流、保護者同士の交流、気軽な育児相談の場にもなっています。

③5歳児保育による異年齢保育は、兄弟のいない子が増えている中で、赤ちゃん等との接し方、同年齢や異年齢児との交流、遊びを通して学ぶことも多く、子どもの育ちに大きな役割を果たしています。

④専従の栄養士により、献立作成、幼児期の食育を進めています。また、「地球に優しい環境」の一環として、裏庭での菜園活動は給食の残飯を肥料にして使用し、調理後の廃油を利用した石鹸作りを通して意識が育つよう取り組んでいます。

4. 今後の展望

⑤創立25年の保育事業により、卒園児の二代目の保育事例も増え、卒園後も生年祝いや成人の集いを行い、園との絆を保ちながら、保育園を掲げた所とした末永い関わりが続いていくことを願っています。

社会福祉法人立の保育所には、法人の特性を生かした保育の専門施設としての機能を発揮し、地域の子育て支援の中核的な役割を担うことが求められてきています。

こうした中で来年度は、地域のニーズが高まってきている学童保育の開設を予定しております。

保護者の子育て支援や地域の最も身近な子育て支援センターとしての役割を担い、夢や希望を持ちながら子育てのできる環境づくりに微力ながら努力したいと考えております。

法人の役員及び30名の職員が一丸となり、これまで以上に日々の保育サービスの質の向上に努めつつ、より良い保育園運営を目指していきたいと思っております。

沖縄県介護実習普及センター

市役所職員研修で高齢者擬似体験 初めての開催



驚きながら装着してまーす

10月19日(水)、宜野湾市役所、研修室にて職員研修「高齢者からみるソフト・ハード」と題して高齢者擬似体験教室が開催された。日常、市民生活と関わり深い市役所職員のサービスの質向上、環境に関する配慮等、高齢者擬似体験をとおし、市民側に立つ「ソフト面・ハード面」のあらゆる面からサービスについて「考察」した。終始和やかな雰囲気の中にも、受講者から「ちょっととしたソフト面の配慮が大切と感じた」、「高齢者の目線に立ったサービスの提供が必要と感じた」など、職場のソフト・ハードを再認識し、どうあるべきかを受講者一人ひとりが、真剣に講義に聞き入っていた。



1 転口ビーで申請書の記入体験



「立つのがきついね」



「うわー、見えにくい、書きにくい」

はあとふるケア

電動車いすをみてみましょう。

1. 「電動車いす」ってなあに?

電動車いすは、下肢だけでなく上肢にも障害を持つ人を対象に開発されたもので、簡単な操縦(ジョイスティックレバー)などの操縦で走行するように工夫されています。

2. 選び方

(1) 電動車いす(図1)の場合は、後輪駆動方式の占める割合が大きく、小回り操作性の良さとして選択してはいかがでしょうか。

* 注意 方向変換するとき前輪が左右フリーのため、同時進行方向に車輪が多少向かないことがあり、操縦に慎重を要することがあります。

(欠陥としてではありません)

(2) 自力駆動電動車いす(図2)の場合は、通常の車いすに大車輪を電動用に変えて、自乗用及び電動車いすとして利用が可能です。

3. 使い方

(1) コントロールボックスのジョイスティックレバー(図3)のセッティング位置がもっとも重要です。



平成17年度 中央競馬馬主社会福祉財団助成金決定 3団体に1590万円

平成17年度中央競馬馬主社会福祉財団助成金決定通知書交付式が、10月26日、県総合福祉センターで行われました。

本県の今年度の助成金は、3団体に総額1590万円が決定し、県共同募金会の呉屋清徳副会長より代表者へ決定通知書が手渡されました。

また、3団体を代表して海邦福祉会の知念純治理事長がお礼のあいさつを述べました。

中央競馬馬主社会福祉財団の助成金は、中央競馬の馬主達の間で自分達の手で目に見える形で社会福祉の発展に貢献していくことと、これに



配分先へ決定通知書が手渡された

あわせて競馬に対する社会の認識を高めることを目的としています。競馬の資金の一部を自主的に拠出することにより、昭和44年10月に財団法人として設立され、全国の民間社会福祉施設等に助成金を交付しています。

助成金決定一覧表

法人名(施設名)	事業名	助成金額
(福)いなほ会 (特養老人 春華園)	温水ボイラー及び貯湯槽整備事業	2,640千円
(福)久仙会 (特養老人 くめしま)	電動ベット取替整備事業	6,260千円
(福)海邦福祉会 (知的障害者更生 高志保園)	自家発電機取替整備事業	7,000千円
合	計	15,900千円

地域に広がる福祉の輪 陽明高校ボランティア部

浦添市にある県立陽明高等学校(宮城敏校長)には県内でも数少ない福祉系の学科(介護福祉科)が設置されていることもあり、同校ボランティア部(部員数17名)では特色ある活動を行っている。



活動は校内を中心に行われる週1回の定期的な活動と土日や祝日等に行われる校外でのボランティア活動がある。校内での活動では、主に空き缶のプルタブ収集を行い、換金して車いすを購入。それを社協を通じて市内の社会福祉施設へ寄贈している。収集に際してはクラスに収集箱を設置するなどして学校全体に呼びかけているほか、地域の方からプルタブが寄せられることもあるという。昨年は車いす2台を寄贈した。

シリーズ 活動最前線

校外での活動では、地域からの依頼を受け、福祉科をはじめ部員以外の

生徒にも呼びかけてボランティアを募り、福祉施設や養護学校などへ出かけていく。内容は、車いす介助や障害児の保育、海岸清掃や募金活動など幅広い。福祉科では介助技術の習得や、福祉現場での実習等を経験していることもあり、福祉施設等からの依頼が年間を通して数多く舞い込んで来るそうだ。

部長の照屋絵美梨さんが、「みんなと和気あいあいと楽しみながらやっています。」と語るように、部員同士の仲良く活動している様子がうかがえた。「何か人の役に立ちたい」と思っただけで24時間テレビの街頭募金に参加した部員の仲田彩さんは、「小さな子どもから『がんばって下さい』と励まされたことが印象に残っている」と話す。

顧問の比嘉加代先生は、「最近では父兄や地域の方の協力があったり、地域から頼られたり、『支え合い』が生まれてきている」と生徒達の活動の広がりを語る。

学校も生徒も地域に暮らす一員として、「自分たちに出来ること」を力を含めて取り組む姿に、地域の福祉力を感した。



共同募金はこのように活用されています

ありがとうメッセージ

社会福祉法人愛福社会
わらべ保育園(浦添市)
配分金額 230万円

念願だった大型遊具が園庭に設置され、0歳から6歳までの子どもたちが、登る、くぐる、ジャンプするといった年齢にあった運動遊びができ、今まで以上にイキイキとした育ちを見せています。

また、保護者や地域の方々からも「地域に充実した公園がないだけに、これだけの大型遊具が設置されることで、園、地域の子どもたち同士がふれあい、育ちあい、潤いのある場になっている。」と喜びの声が届いて



大型遊具ではつらつと遊ぶ園児たち

災害義援金のご協力 ありがとうございました

去る9月4日から6日にかけて発生した「宮崎県・山口県・鹿児島県台風14号」に伴う災害に対しまして、本会より災害義援金募集をお願いしたところ、たくさんのご協力をいただきました。

皆様からお寄せいただいた義援金は、災害地の災害状況を考慮して次のとおり送金いたしました。

また、被災地の共同募金会を通して被災者へ配分されることになっておりますので、ご報告とお礼を申し上げます。

1. 沖縄県共同募金会取扱額
148件 3,295,644円
2. 送付先及び送金額
 - ・鹿児島県共同募金会 200,000円
 - ・山口県共同募金会 400,000円
 - ・宮崎県共同募金会 2,695,644円

福祉施設経営相談

(会計・税務編)

Q&A

監修▼福祉施設経営
支援事業専門相談員
公認会計士 倉持理幸

Q 沖縄県社会福祉事業共済会に入っている会員(県共済会加入者)が、現在勤めている法人から他の法人へ転職した場合、すでに払い込まれている(当該会員の)拠出金はどのようになるのでしょうか?

A 結論から言いますと、勤務していた移動前法人において、会員拠出金を捻出していた期間がある場合には、当該期間を移動後法人に引き継ぐこととしています。

税務でも、前に勤務した期間を通算して支払われる退職手当に係る勤務年数については、その通算を認めています。これは、退職給付規程において、「前に勤務した期間を含めた



期間により退職手当金の支払金額の計算をする旨が明らかに定められています。すなわち、当該規程に定められていない場合や、規程があってもその旨が明らかになっていない場合には、税務上の勤務年数は、移動後法人に勤務した年数のみになってしまいがち、規程がある場合に比較して、不利な取り扱いになってしまいますので、注意する必要があります。

県社協では経営支援室を設置し、福祉施設の経営に関する相談を受け付けています。社会福祉法人の設立、施設経営、職員処遇、会計・税務、法律問題など、様々な相談に対して、2名の経営支援員と3人の専門相談員が対応しています。

沖縄県社会福祉協議会
経営者支援室
電話 098-887-2037(直通)
FAX 098-887-2043



共生型福祉社会を目指して 県社会福祉大会を開催

「ひとりの尊厳 みんなの福祉」ともに築く共生のまち」をスローガンに第48回沖縄県社会福祉大会(主催 沖縄県、沖縄県社会福祉協議会)が10月19日、宜野湾市の沖縄コンベンションセンターで開催され、県・市町村社会福祉関係者やボランティアなど約1千500人が参加した。



表彰式典の様子

大会でははじめに、県屋秀信大会長が「地域福祉への大きな期待が寄せられている。地域住民の人格と個性を尊重し、共に生きる福祉社会の実現を目指しましょう」と力強くあいさつ。

続いて、地域福祉の増進に貢献した民生委員・児童委員や多年にわたるボランティアに尽力するなどの功

績があった265人、2夫妻、27団体が表彰された。

この大会で民生委員児童委員永年勤続功労者を受賞した宮古島市の川満美代子さんは「榮譽に恥じるため、なお一層努力していきたい」と決意を新たに話した。

記念講演

川村敏明氏「弱さを絆に」

記念講演では、北海道総合病院浦河赤十字病院精神・神経科部長の川村敏明氏と浦河べてるの家のメンバーが壇上からあいさつした。

川村氏とべてるの家のスタッフとメンバーの皆さん

大会宣言

近年、我が国の社会保障、社会福祉をめぐる情勢は、少子・高齢化の急速な進展や社会福祉に対する国民の意識の変化を背景に、公的年金や介護保険、障害者福祉制度の見直しなど、持続可能で安定した制度の確立に向けた改革が進められている。

また、地方においては市町村合併などの地方自治の再編が進むなか、地方分権の理念をふまえ、地域の特性を活かした福祉施策の拡充や福祉活動の創造が求められている。

こうした時代の変化と多様化する福祉ニーズのもとで、住み慣れた地域でだれもが、年齢や障害の有無にかかわらず、尊厳をもって安心した生活を送れるよう、きめ細かな支援体制を地域で構築していくことが必要である。

このような中、「ひとりの尊厳 みんなの福祉」ともに築く共生のまち」のスローガンのもと、県内の社会福祉関係者が一堂に会し、一人ひとりの人権を尊重し、地域の福祉力を基盤とする自立生活支援体制の構築に向け、一層努力する決意を新たに誓った。

私達は、ここに総力を結集して、地域における福祉文化の創造を積極的に推進し、一人ひとりが分け隔てなく支え合える共生型福祉社会の実現を目指して、全力を傾けることを誓うものである。

以上、宣言する。

平成17年10月19日

第48回沖縄県社会福祉大会

「弱さを絆に」地域と共生するべてるの家の試み」と題して、精神障害者の地域生活における自立支援の実践について聴衆に訴えた。

川村氏は、べてるの家の理念を、「①三度の飯よりミーティング、②苦し

みや悩みはオープンに、③基本は自分と紹介、自分の病気や症状と向き合い、入退院を繰り返しながら自立した生活を目指し、仲間たちと励まし合いながら、生活するメンバーの様子を伝えた。

福祉の基本は助け合い講演

県民福祉講演会 木原氏が講演

第3回県民福祉講演会が11月17日、県総合福祉センターで開催された。わかるふくしネットワーク主宰の木原孝久氏が講師を務めた本講演会では、住民の福祉について事例や図・写真を用いて分かりやすく説明があった。

木原氏は「福祉の基本は助け合い」と指摘した上で、「介護や助けを必要とする人も、何か人の役に立つ助け行為ができる。福祉の専門家が提供



住民の福祉をズバツと解説
講師の木原孝久氏

する一方通行の助け行為ではなく、お互いの双方の助け合い行為こそが住民の福祉です。」と訴えた。

会場には福祉関係者や一般県民約100名が詰め掛け、講師の言葉に熱心に耳を傾けていた。

山口くん、森山さんが大賞を受賞

ふくしアイデアコンテスト

7月から9月にかけて行われた「ふくしアイデアコンテスト」の授賞式が11月17日の県民福祉講演会に合わせ開催され、各受賞者に賞状および記念品が授与された。

同コンテストは「あなたが考える福祉の島 沖縄」をテーマに、そのアイデアを県民から募集したもの。作文の部では嘉数中学校一年の山口多聞くんが、絵画の部では中部農林高校一年の森山愛里さんがそれぞれ大賞に輝いた。

山口くんの作品は地域に世代交流が楽しめる福祉空間の整備を訴えた点が評価された。また、森山さんの作品は、明るい未来と支え合いの心がうまうま表現できている点が評価された。他の各賞受賞者は以下のとおり。

【作文の部 選考委員特別賞】
迎里清雅さん(那覇市)、
喜屋武和馬くん(屋良小4年)、
田本彩香さん(南星中1年)

【絵画の部 選考委員特別賞】
饒辺夕梨重さん(中部農林高3年)、
上門久美子さん(中部農林高3年)、
山城海里さん(大原中3年)、
新城祐子さん(大原中3年)、
喜納安海さん(大原中3年)



沖縄県社会福祉協議会
沖縄県共同募金会
会長 吳屋 秀 信

新年のあいさつ

あけましておめでとうございます。県民の皆様には、希望に満ちた輝かしい新春を、ご健勝でお迎えのことと心からお喜び申し上げます。

さて、社会福祉、社会保障をめぐる情勢は、少子高齢化の加速や社会福祉に対する国民の意識の変化を背景に、公的年金や介護保険制度、障

害者自立支援法の成立等に見られる障害者福祉制度の見直しなど、持続可能で安定した社会保障制度の改革が進められております。

このような中で、本会は地域福祉の推進を使命とし、地域における潜在化している福祉課題を明確にし、きめ細かな地域福祉の展開と課題解決に向けて取り組むとともに、現在策定を進めている本会のこれからの活動の指針となる「新沖縄県社会福祉21プラン(仮称)」がスタートする重要な年であり、新たな時代の要請にこたえるべくプランに沿った活動目標を着実に遂行してまいります。

本年は、県民の皆様をはじめ、市町村社協、福祉施設・団体等の社会福祉関係者、保健、医療、行政機関等との連携強化を図りながら、県民主体の地域福祉活動を展開し、誰もが安心して暮らすことができる沖縄県の福祉社会づくりに努めていきたいと存じます。

年頭にあたり、県民皆様方のますますのご健勝とご活躍、ご多幸をお祈り申し上げますとともに、社会福祉に対するなお一層のご理解とご協力をお願い申し上げます、新年のあいさついたします。



入賞おめでとうございます

福祉の職場を元気にする ソウェルクラブ

★会員数は17万人

★サービスメニューは40種類

新規会員
募集中!

あなたの職場の福利厚生と比べてみませんか? (右下のチェック欄をご利用ください)

主な福利厚生の種類	ソウェルクラブが提供するサービス	現在の状況	
		ある	ない
健康生活用品の給付	家庭医薬品など17品目から希望するものを給付	☐	☐
無料電話健康相談	24時間通話料・相談料無料	☐	☐
生活習慣病予防健診費用助成	検査項目に応じて4,940円まで助成	☐	☐
スポーツクラブとの提携	全国751か所のスポーツクラブと提携。割安な法人会員料金	☐	☐
結婚祝い	1万円の商品券	☐	☐
出産祝い	1万円の商品券	☐	☐
入学祝い	小学校・中学校に入学した場合に5,000円の商品券	☐	☐
資格取得祝い	働きながら福祉の専門資格を取得した場合に記念品	☐	☐
永年勤続	現在勤務する法人での勤務年数に応じて5年ごとに30年まで記念品	☐	☐
本人死亡弔慰金	60万円、就業中・通勤時の事故による死亡の場合は180万円	☐	☐
配偶者死亡弔慰金	10万円	☐	☐
入院・手術見舞金	就業中・通勤時の事故での入院1日1,000円、手術を受けた場合20万円まで	☐	☐
保養所	全国286か所の宿泊施設が優待割引に加え2,500円の助成。回数制限なし	☐	☐
クラブサークル活動助成	職場のクラブサークル活動に1人1,000円を助成	☐	☐
テーマパークの割引	東京ディズニーランドなどのテーマパークが最大20%割引	☐	☐
割安な海外ツアー	会員だけのオリジナル短期海外ツアー	☐	☐
国内・海外旅行の割引	大手旅行会社のパッケージツアーが3~10%割引	☐	☐
レンタカーの割引	ニッポンレンタカー最大51%割引、日産レンタカー最大49%割引、マツダレンタカー最大53%割引	☐	☐
広報講習会	広報誌づくりのノウハウが受講料、教材費無料	☐	☐
レク・リーダー講習会	職場で役立つレクリエーションが受講料、教材費無料	☐	☐
接遇講習会	接遇マナーの向上が受講料、教材費無料	☐	☐
パソコン講習会	パソコンの実技習得が受講料、教材費無料	☐	☐
海外研修	海外福祉事情の視察(種別ごとに4コース、9日間・全食事付き・参加費20万円以内)	☐	☐
割安なローン	結婚、入学、車購入の資金、住宅取得の資金が優遇金利のローン	☐	☐
他の法人の職員との交流	都道府県ごとに催される旅行、観劇、スポーツ大会などが割安な料金で	☐	☐
職場や生活に役立つ情報の提供	年4回情報誌を配布。ホームページで会員限定お得な情報・オンラインショップを提供	☐	☐



●福利厚生サービス診断表

※チェック表で「ある」と答えた項目の数で、今後の「福利厚生」をご検討ください。

1~7	サービス不足。いまだソウェルクラブに入会しましょう
8~14	サービス範囲を広げるためソウェルクラブに入会しましょう
15~20	かなり充実。魅力あるサービスを求めてソウェルクラブに入会しましょう
21以上	ほぼ満点。さらに充実させるためソウェルクラブに入会しましょう



ソウェルクラブのサービスを紹介した
パンフレット、加入申込書類をお送りします。

ご希望の方は右記FAX(フリーダイヤル)により
法人名、住所を明記のうえお申し込みください

職員の福利厚生はソウェルクラブにお任せください。
加入申し込み、お問い合わせは、フリーダイヤル
TEL 0120-292-711
FAX 0120-292-722
http://www.sowel.or.jp/
社会福祉法人 福利厚生センター
〒105-0001
東京都港区赤坂ノ門1-21-17 赤ノ門ビル

組織管理・労務管理を考える

福祉人材確保セミナー



12月8日、平成17年度福祉人材確保セミナー(主催:沖縄県社会福祉協議会・福祉人材研修センター/会場:沖縄都ホテル)が開催されました。

今回のセミナーは「福祉職場における適切な組織管理・労務管理」と題し、常勤的非常勤やパート等、多様な雇用形態が進むなかで、適切な組織管理や労務管理のあり方について考えることをテーマに開催したもので、県内の福祉施設・団体の

沖縄県福祉人材研修センターたより

人事・労務管理担当職員等、106名の方が受講しました。

セミナーの講師は、関西を中心に福祉団体・施設における組織設計・人事制度コンサルティングに従事している横井得之氏(株式会社日本経営・社会福祉経営支援チームリーダー)です。

セミナーでは、社会福祉法人で見ら

福祉の職場説明・面接会

「福祉の就職総合フェア2006」を開催

福祉の仕事に興味を持っている方や、福祉の仕事に就職しようとする方に社会福祉施設・団体等の職員と直接面談する機会を提供し、福祉の職場や各種資格の情報提供並びに求職求人活動を支援することを目的に「福祉の職場説明・面接会」を開催します。

日時:平成18年2月8日(水)

午後0時30分受付開始
午後3時30分受付終了、4時閉会

場所:沖縄コンベンションセンター(駐車スペースに限りがありますので、バス・タクシーをご利用ください)

参加対象:福祉の仕事に就職を希望する方 社会福祉施設・団体等

内容:

- ①求人面接コーナー:求人施設等から事業内容や求人の説明・面接
 - ②ハローワーク・ナースセンター相談コーナー:求人情報の提供等
 - ③総合相談コーナー:その他の総合相談
 - ④ボランティアセンター:県内ボランティア情報提供
- なお、2月8日(水)は沖縄県福祉人材研修センター・名護市福祉人材バンクともに閉所となります。
- ※参加費は無料です。当日直接会場にお越しください。
- ※参加施設詳細については沖縄県社会福祉法人人材研修センターをご覧ください。

知ってますか?

沖縄県の最低賃金

※平成17年10月1日より沖縄県の最低賃金は「608円」です。

賃金支払いの5原則

- ①通貨払いの原則
賃金は法令又は労働協約で別に定めがある場合を除き通貨で支払わなければならない。
- ②直接払いの原則
賃金は労働者「本人」に支払わなければならない。
- ③全額支払の原則
税金など法令で別に定めがある場合や労働組合費などの給料天引き(チェックオフ)に関する労使協定がある場合を除き、会社が賃金の一部を差し引いて支払うことはできません。
- ④毎月1回以上払いの原則
賞与など臨時に支払われるものを除き、賃金は毎月1回以上、賃金支払日を決めて支払わなければならない。
- ⑤一定期日払いの原則
賞与など臨時に支払われるものを除き、賃金は一定の期日を決めて支払わなければならない。



関係機関・団体への表敬訪問

本県は多くの離島村を抱えており、特に本島より遠く離れた先島地区の民生委員児童委員協議会並びに民生委員・児童委員の活動強化は大きな

「気づきをつなぎ集く民生委員・児童委員活動」を目指し、「自ら学ぶ」、「仲間と学びあう」、「参加して学ぶ」研修

活動目標

（9月1日現在）

・委員数：29名うち、主任児童委員

2名

・学 校：小学校4校・中学校3校

・世帯数：7千678世帯

・活動目標

会長 宮里敬一

我が街の民児協 平良第2民児協

先島地区市町村民児協会長の意見交換会

課題であります。このような中、10月31日と11月1日の両日、先島地区民児協への効果的な支援策の検討および民児協運営、活動にかかる諸課題の共有化を目的に、先島地区市町村民児協会長の意見交換会の開催と関係機関・団体への表敬訪問を行いました。会議では、民児協活動の取り組み紹介をはじめ、率直な意見交換が行われ、離島地域の抱える課題や今後の支援のあり方など、具体的な取り組みについてご協議を進めてまいりました。その成果として、今後、離島

を基本姿勢に事例研修、課題別の学習会、市、県の研修会、他市町村との交流会を積極的に企画し、お互いに切磋琢磨し活動しています。

毎月1回の定例会の際にも、報告・協議事項を終えたあと、各部会の研修時間を取っています。

各部会の取り組み

◎老人福祉部会

◎定例研修会終了後、施設訪問を実施しています。

社会福祉協議会の福祉バスにて、「まごころ」・「結いの里」・「栄寿園」・「青潮園」を見学し、それぞれの施設内容、介

護サービス、一日のプログラム、職員構成、経営状況等の説明を受けたあと、レクリエーションや健康体操、踊りなどを通じて交流を深めました。

◎サロン活動へのボランティア参加も実施しています。

◎児童福祉部会

◎小・中学校、保育園を訪問し、育児や子育てに関する悩みを共に考える活動をしています。

◎毎月一回家庭・児童相談委員と情報交換・意見交換を行っています。

◎児童福祉週間恒例行事として、こののぼり掲揚・子どもの遊び場や公園（12箇所）の点検実施・広報パレードへ参加しています。

◎社会福祉協議会主催「おはなしフェスティバル」行事への参加。

◎障害福祉部会

◎宮古地区障害者フェスティバルへの参加、宮古厚生園訪問（盆踊りなど）福祉施設訪問を3回実施しました。

◎人と人の絆を深め、支え合う地域づくりに取り組んでいます。

私たち民生委員・児童委員は、常に地域のパイプ役として、地域、学校、関係機関と連携し、地域の諸問題解決のため、「最善を尽くそう」を合言葉に、委員の支援力向上に努めながら活動しています。



宮古地区民児協会長の意見交換会

村民児協への出前研修の実施や、意見交換会の継続開催などの支援策を検討することとしております。



宮古島市下地地区（旧下地町）は、宮古島の南西部に位置し、人口3千341人、面積23・63km²の純農村地域です。65才以上の高齢化率は27・02%、75才以上の高齢化率は17%です。環境は、東洋一といわれる前浜があり、海に開かれた住みよい地域で、人間味あふれる豊かな町です。地区

我が街の民児協 下地民児協

会長 仲里美智子

内の民生委員・児童委員は9名で、7名が民生委員、2名が主任児童委員です。おもな活動として、一人暮らしの高齢者宅への週1回のヤクルト配布があります。この活動は、昭和57年から今日まで継続し、一人暮らしの高齢者への声かけ、情報交換、安否確認が目的で実施しています。世帯数222戸を担当している民生委員は、80歳以上の一人暮らしの高齢者18名に毎週ヤクルトを配布し喜ばれています。おじい、おばあは、民生委員が訪問する日を楽しみに待っています。ある日、昼食時間に訪問すると、台所でうつぶせになっている高齢者に直面しました。家の中からは煮物の焦げる匂いがし、民生委員はすぐに親戚に連絡し、その高齢者を病院へ搬送しました。緊急に対応することができ、本人はもちろん親戚からも感謝されました。私たちは、いつも笑顔で接することを心がけ、話し相手になり、高齢者の体調に気を配り活動しています。また、他市町村の民児協と交流会を行いお互いの活動を報告しあい民児協の活動に役立てています。私たちは、これからも地域の状況を把握し、社協と連携して福祉活動を続けていきます。



県民児協
広報情報誌
—第11号—



沖縄県民生委員
児童委員協議会

事務局
沖縄県総合福祉センター
連絡先

TEL (098) 862-5813
FAX (098) 862-5814